

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 421

施策 学校教育の充実

管理事業 学校教育推進事業

2 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 生徒指導推進事業	学校教育室	中学生の主張大会を開催し、市内18中学校の代表による学校や社会の諸問題に対しての主張、総合的な学習や学校行事での取組の発表を行う。また、学校教育における生徒指導の推進を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		継続
(千円) 255	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 各校では、大会に向け、予選会での発表の機会を設けるなど、生徒会の取組、総合的な学習の時間等の発表活動等に発展させ、望ましい道徳観・規範意識の醸成に寄与している。今後、生徒会の生徒がまとめた意見を学校全体の生徒に周知し、実行していくことが課題である。		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 英語教育推進事業	学校教育室	外国語(英語)教育の充実を図り、国際理解教育を推進するため、英語を母語とする英語指導助手を全小・中学校に配置する。また、小学校については、教育課程特例校となり1年生から英語活動を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		継続
(千円) 63,899	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 学習指導要領の改訂に伴い外国語(英語)の時数が増加しており、令和2年度から派遣による英語指導助手の配置期間及び配置人数を拡充した。今後、英語指導助手の運用方法等を十分に検証し、引き続き配置体制の検討を行う必要がある。		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 英語コミュニケーション体験事業	学校教育室	小学校4年生を対象に「すいたえいこkids」を開催し、英語指導助手や活動支援者等と一緒に英語だけの世界を楽しみながら、英語のコミュニケーションを体験する活動を通じ、英語への興味、関心を高める。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		拡充
(千円) 363	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 参加者アンケートでは、平成25年度以降毎年ほぼ100%の満足度を得ており、英語に楽しみながら触れる機会の提供という目的を果たすことができた。しかし、現在の実施方法では、参加できる人数が限られているため、令和2年度からの外国語の教科化も踏まえ、対象学年全員が参加できる取組となるよう検討する必要がある。		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 米沢富美子子ども科学賞(吹田市子ども科学作品展)事業	学校教育室	科学技術に係る学習の機会の一つとして、「米沢富美子子ども科学賞(吹田市子ども科学作品展)」を開催し、市内児童・生徒の作品展から優秀な作品を選び、表彰等を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		縮小又は再構築など
(千円) 219	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 本事業は、子供たちの理科に対する学習意欲を喚起するために一定の効果があったが、事業を取り巻く環境の変化に伴い、事業のあり方を検討する必要がある。		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 小中一貫教育推進事業	学校教育室	小中学校間の円滑な接続を図り、生きる力を身につけさせるために、市内全小中学校で小中一貫教育の推進を図る。また、吹田市立千里みらい夢学園での取組を市内全小中学校に発信する。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		継続
(千円) 986	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 市内全中学校ブロックにおいて、小中一貫教育実施プランⅡに基づき、9年間を見通した「めざす子ども像」を共有し、学習指導・生徒指導の充実及び教職員の指導力、学校運営力の向上を図るため、外部から講師を招聘するなどし、研究を進めており、引き続き内容の充実を図っていく必要がある。		

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥ 環境教育推進事業	学校教育室	学校ビオトープ及び緑のカーテン作り等の体験的な環境学習を推進するとともに、地域の人材を活用する中で、環境教育の充実を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和 元 年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■		継続
(千円) 208	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 令和元年度は、学校ビオトープ設置が19校、緑のカーテンを9校で実施した。JAをはじめ農業委員会や農家の協力のもと、学童農園事業を実施し、20校の小中学校で田植え・稲刈りを行う体験学習も実施した。今後も体験学習を推進するために、地域人材や場所、予算の確保が必要である。		

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 421

施策 学校教育の充実

管理事業 学校教育推進事業

2 枚のうち 2 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑦ 小学校英語マスター事業	学校教育室	小学校6年生全児童を対象に、「OSAKA ENGLISH VILLAGE」における英語を使用した様々な体験学習プログラムを実施し、実践的な学習を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和元年度 (千円) 6,289	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・小学校6年生に英語に触れる機会を提供し、英語に対する関心を高めることに繋げている。今後はコミュニケーション能力の更なる育成を図るために、現在実施している吹田独自のプランを、より児童の実態に即したものとなるよう検討する必要がある。 ・人件費の高騰などを理由に「OSAKA ENGLISH VILLAGE」から料金の値上げを求められており、使用料及び賃借料の増額が必要となる可能性がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑧ 小学校副読本作成事業	学校教育室	小学校の社会科及び体育の副読本を作成し、授業等で活用することにより、学習の円滑な推進及び理解の深化を図る。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和元年度 (千円) 24,159	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・社会・体育ともに副読本の作成及び活用が、子供たちの深い学びや、技術の習得につながっている。 ・社会では地域社会についての学習内容を充実させるために、体育では児童の運動意欲や体力・運動能力の向上につながるよう、副読本の編集に時間を費やす必要があるが、編集委員の打ち合わせや編集作業に伴う負担の軽減が課題である。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑨ 学校教育情報通信ネットワーク構築事業	教育センター	教育の情報化を促進し情報活用能力の育成を図るため、学校教育情報通信ネットワークの管理・整備を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和元年度 (千円) 151,666	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 情報教育セキュリティポリシーに基づいて、教職員を対象に情報セキュリティ監査を定期的実施し、情報管理の意識啓発を図る必要がある。また、GIGAスクール構想のもと、児童・生徒1人1台端末の整備を見据え、持続的で安定した教育環境の提供に努めていく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑩ 教育課題調査・研究推進事業	教育センター	教職員による研究グループを編成し、最新の教育情報・資料等を収集して教育に関する専門的、今日的課題等の調査・研究を行う。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和元年度 (千円) 2,171	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 研究教育ビジョン等に示す「質の高い公教育の実現」に向けて今日的課題の調査研究を進め、研究成果を積極的に発信することにより、学校における教育活動の充実・活性化を継続的に図る必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑪ 研究学校事業	教育センター	児童・生徒の学力向上を図るため、研究課題を設定した学校に研究を委嘱することで教育の資質等を改善し、市全体の教育力を高める。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和元年度 (千円) 377	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 事業の効果を上げるためには、委嘱研究校による研究内容が教育の今日的課題に即したものであるとともに、その研究成果をいかに全小・中学校に拡げ共有することができるかが重要となる。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑫			
決算額(事業費) 令和元年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課